

朝霞第二中学校の歴史

学校の沿革

- 昭和41年 4月 1日 生徒増にともない朝霞町立朝霞中学校廃校により朝霞第一中学校、朝霞第二中学校が新設される
初代校長 船岡通治 着任
- 7月20日 校章制定
- 8月20日 現在地に移転
- 昭和42年 3月15日 市制施行により朝霞市立朝霞第二中学校と改称
- 9月 9日 開校記念日制定
- 10月16日 管理棟第2号館落成
- 昭和43年 4月15日 センター方式による給食開始
- 8月 1日 プール竣工
- 昭和44年 4月 1日 第二代校長 橋本勇 着任
- 11月 7日 校歌制定
- 昭和45年 12月 3日 体育館竣工
- 昭和49年 3月17日 本館8教室増築落成
- 昭和50年 3月15日 普通教室6特別教室4落成
- 昭和52年 3月15日 校歌歌碑寄贈
- 4月 1日 生徒増にともない本校より朝霞第四中学校分離
- 8月31日 正門、裏門、東門新設
- 昭和53年 3月14日 校地買収(校庭拡張)
- 4月 1日 第三代校長 富山照久 着任
- 昭和54年 4月 1日 生徒増にともない本校より朝霞第五中学校分離
- 昭和56年 4月 1日 第四代校長 渡邊忠三 着任
- 昭和59年 4月 1日 第五代校長 柏慶次郎 着任
- 昭和60年 9月 7日 開校20周年記念式典挙行 校訓碑建立

昭和61年 4月24日 勤労生産学習推進校文部省指定及び朝霞市教委研究委嘱

平成 元年 4月 1日 第六代校長 岸本貞二 着任

平成 4年 3月28日 新体育館、武道場(双武館)竣工

平成 5年 4月 1日 第七代校長 小池剛之 着任

平成 6年 4月 1日 青少年健全育成モデル地区指定

平成 7年 9月 5日 開校30周年記念式典挙行

平成 9年 5月 1日 さわやか相談室設置

平成10年 4月 1日 第八代校長 八代豊 着任

平成12年 4月 1日 第九代校長 藤田雅紀 着任

平成15年 4月 1日 第十代校長 石井英穂 着任

6月 3日 埼玉県教委研究委嘱『なかなかやるな中学生』奉仕・社会体験活動推進事業

平成16年 8月31日 普通教室棟・管理棟1号館等耐震補強工事完了

10月 8日 平成15・16年度朝霞市教委研究開発学校指定
「心豊かな人間性をもつ生徒の育成」

平成17年 3月15日 新聞委員会発行「双葉」全国中学生新聞コンクール
文部科学大臣奨励賞

8月 北校舎特別教室棟耐震補強工事完了

平成18年 8月31日 北校舎西側特別教室棟耐震補強工事完了

平成19年 4月 1日 第十一代校長 平山隆 着任

7月 校庭スプリンクラー設置

平成20年 2月 平成18・19年度埼玉県教委研究委嘱「環境教育」

4月 1日 特別支援学級(情緒学級)設置

8月 2日 彩夏祭鳴子踊り「二中ソーラン双葉」参加

平成21年 4月 1日 特別支援学級(知的学級)設置

平成22年10月 平成21・22年度朝霞市教委研究開発学校指定(中間発表)
「生徒一人一人の自己実現を目指す進路指導・キャリア教育の推進」

平成24年	4月 1日	第十二代校長 九鬼武 着任
	8月31日	全教室にエアコン設置
平成25年	4月	生徒指導研究推進モデル校（県教委指定）
平成26年	4月	生徒指導研究推進モデル校（県教委指定）
	6月10日	校外教育研究委嘱
平成27年	1月	体育館・武道場非構造部材安全対策工事
	4月	生徒指導研究推進モデル校（県教委指定）
	9月18日	創立50周年記念式典
	11月12日	平成26・27年度朝霞市教委研究開発学校指定（本発表） 「生徒の学習意欲を高める指導方法の工夫改善」
平成28年	4月	生徒指導研究推進モデル校（県教委指定）
平成29年	4月 1日	第十三代校長 杉山巖 着任
平成31年	4月	生徒指導研究推進モデル校（県教委指定）
令和2年	4月 1日	第十四代校長 二見隆久 着任
	4月	生徒指導研究推進モデル校（県教委指定）
令和3年	3月	令和元・2年度朝霞市教委研究開発学校指定（紙面発表） 「主体的・対話的で深い学びの実践」
令和3年	4月 1日	第十五代校長 土橋徹嘉 着任
	4月	生徒指導重点校（県教委指定）